

【主催】現代能面美術展実行委員会

金沢能楽美術館

令和六年
第十六回

現代能面美術展

能面募集



募集期間

9月13日 金

9月28日 土

展示期間
(月曜休館)

11月7日 木

11月17日 日

同時開催 2F展示室 企画展

能面の継承

—時代を繋ぐ写し面—

現代能面美術展(公募)

募集要項

日本人の心の彩を、能面の形にしてみませんか

同時開催【能面の継承—時代を繋ぐ写し面—】

海・山の豊富な石川の地では、多種多様な伝統文化が育まれてきました。中でも、藩政時代から「加賀宝生」と呼ばれる能楽は、今なお人々に浸透し愛されています。加賀藩前田家の保持した能面は、現在も公的機関や寺社等に所蔵され、能舞台上で活躍するものもあります。

このような特色ある風土の中で、アマ・プロを問わず日本中の能面愛好家による新作能面の発表の場を設けさせて頂けることは、嬉しい限りです。この機会が能面を打つ方々にとって、交流と研鑽の場となれば幸いです。皆様方のご参加を、楽しみにお待ちしております。

【募集面】 1人1面 ※新作面(能面・狂言面は問いません)

【募集期間】 令和6年9月13日(金)～9月28日(土)

受付期間内に必着のこと

【展示期間】 令和6年11月7日(木)～11月17日(日) ※月曜休館

【展示内容】 特選面・優良面・入選面は

金沢能楽美術館3階研修室にて展示します。

※展示期間中の返却等には応じられません。

【応募方法】 下記応募用紙に、必要事項をご記入のうえ、作品に同封して送付ください。

送付にかかるご注意

※作品の梱包は、応募者の責任において充分搬送に耐えるようお願いします。

※作品は作品名・作者名を記載した面袋等に入れてください。※箱の大きさ目安

(例) ゆうパック箱(中) 縦260mm×横320mm×高さ180mm

【応募先】 〒920-0962 石川県金沢市広坂1-2-25

金沢能楽美術館内「現代能面美術展」実行委員会宛

【応募料】 7,000円/応募料の送金は、下記郵便振替口座にて応募期間内にお振込みください。

振替口座/00720-2-94875

加入者名/現代能面美術展実行委員会

※振込手数料は応募者様のご負担にてお願いします。

※振込用紙に振込人の住所・氏名を必ずご記入ください。

【作品の搬入】 募集期間内で直接持ち込み、または運送業者等による搬送とします。

※作品送付に要する経費は応募者様のご負担でお願いします。

※作品には、面紐やパネルは必要ありません。

【各賞について】 「特選」の各賞 10名

宝生流二十世宗家賞(1名)・金剛流若宗家賞(1名)

金沢市長賞(1名)・金沢市教育委員会賞(1名)

金沢能楽美術館館長賞(1名)

金沢能楽会理事長賞(1名)

狂言面特別賞(1名)・審査委員賞(3名)

【優良賞】 10名

【入選】 特選・優良賞以外で、「入選」作品として該当すると認められた作品

【表彰式】 令和6年11月10日(日)に実施予定

【審査委員】 宝生流二十世宗家 宝生和英
金剛流若宗家 金剛龍護
宝生流能楽師 渡邊茂人・高橋憲正・佐野玄宣
松田若子和泉流狂言師 能村祐丞
能面師 後藤祐自
金沢能楽美術館館長 岡 能久
金沢能楽美術館学芸員 塚田華都研

【審査通知】 10月中旬頃に応募者全員に封書にて結果を通知します。

※審査結果についての異議やお問合せにはお答えできませんのであらかじめご了承ください。

【作品の返却】 展覧会終了後、12月中旬頃までに実行委員会の元払いにて運送業者を介し返却発送します。

※作品の取り扱いには、充分注意をいたしますが、不慮の事故等による細かな損傷等には一切責任を負いません。

【特選・優良受賞者特典】 特選・優良受賞者には賞状と記念品を贈呈します。なお、「特選」受賞者で希望される方を対象に作品を「金沢能楽美術館・秀作現代能面リスト」に登録します。

【応募者特典】 ①金沢能楽美術館招待券(2名様分)

②出展者能面図録引換券(会期中に引き換えできなかった方には作品返却時期に送付します。)

【問い合わせ先】 金沢能楽美術館内「現代能面美術展」実行委員会
〒920-0962 石川県金沢市広坂1-2-25
電話番号 076-220-2790

【主催】 金沢能楽美術館・現代能面美術展実行委員会

【後援】 金沢市・金沢市教育委員会・北國新聞社

切り取り線

令和6年 金沢能楽美術館「現代能面美術展」応募用紙

氏名	ふりがな	作品名	
住所	〒	返却方法	宅配・手渡し
電話番号		※ 受付番号	※ 審査結果

※は主催者側で記入しますので、書かないで下さい。

作品票

作品名
氏名
※ 受付番号

ケインドレイク木彫り倶楽部